

①学習課題（小学校6年生）



【国語】計画を立てて、少しずつ取り組んでいきましょう。

<学習内容>

◆「時計の時間と心の時間」（教科書48～53ページ）の続きを読むに取り組みます。

(1) 3～6段落それぞれについて、次の方法を使って詳しく読みます。^{くわ}

- ・自分が経験したことを思い出しながら読む。
- ・自分でもできそうな実験を実際に試してみる。
- ・それぞれの段落で説明されている「心の時間」への納得度を3段階^{なつとくど}で考えて、段落ごとに教科書へ☆印をつける。

よく分かる→☆☆☆ / まあ分かる→☆☆ / よく分からぬ→☆

(2) 筆者は、次のように事例のあげ方を工夫して説明しています。筆者はなぜこのような工夫をしたのか、1段落と8段落で書かれた主張の伝わり方と関係させながら考えて、ノートや取組シートに書きましょう。
※自分が「いいな」と思う工夫を1つ選んで考えます。

- (A) 事例の数（1つではなく、4つの事例をあげている）
- (B) 事例の内容（経験したこと、実験したこと両方を入れる）
- (C) 事例の順番（経験→実験①→実験②→簡単な実験 の順）

【(A)を選んだ例】

筆者は、時間と向き合いうちえを大切にすることを伝えたいのだと思います。
事例が4つあると、心の時間の進み方が人や環境によって変わることがとてもよく分かるので、筆者の主張に納得できると思います。

(3) 筆者の主張について思ったことを、次の2つのポイントを大切にしてノートや取組シートに書きます。

- ・筆者の主張のどの部分に、「共感した」、「納得した」、「疑問を感じた」のか、立場をはっきりさせる。
- ・時間に関する自分の経験や知っていることと重ね合わせて考える。
※55ページ下段の〈発表の例〉を参考にして、書きましょう。

◆「話し言葉と書き言葉」で学習する予定の新出漢字（「卵」～「誤」）を練習します。（読み方や書き順などは、299ページに載っています。）

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・(3)では、自分の経験と重ね合わせて考える際に、テレビまたはインターネットなどで知った知識や(1)で実際に実験を試してみたことを基に考えてみるよう、声を掛けあげてください。